



令和8年1月1日現在

世帯数	1,003 戸
人口	2,250 人
男	1,116 人
女	1,134 人

## 年頭の ごあいさつ



内田地区町会連合会長

丸山 宇一

新年、明けましておめでとう  
ございます。

昨年は、温暖化という言葉で  
は表せないほどの酷暑でした。  
また、青森県沖の地震では、東  
日本大震災並みの地震が起きる  
可能性が高まったという、後発  
地震情報が出されました。今後

どのような自然環境になってい  
くのか、かなりの方が不安を覚  
えたかと思います。

約30年前、国の地震調査研究  
推進本部は、牛伏寺断層を震源  
としてM8クラスの大地震が数  
百年以内に起きる可能性がある  
と発表しました。その後、信大  
の塚原教授を中心とするグルー  
プが詳細な調査を行い、牛伏寺  
断層は松本断層の副断層であり、  
独自で大きな地震を起こすこと  
はないが、崖の湯から城山南端  
へと続く松本断層は、M7程度  
の地震(阪神淡路がM7.4)が  
予想されると発表しています。  
※出典「信州の活断層を歩く」糸  
魚川―静岡構造線地震と防災―  
大地震でなくても、地盤など  
によっては大きな被害が予想さ

れます。牛伏寺断層も松本断層  
も、内田地区に存在します。自助  
共助、公助の精神で、常に備え  
を怠らないようにしたいもので  
す。

さて、四月に町会連合会長に  
就任するに当たって、三つのこ  
とを大事にしたいと考えました。

1 内田に住む者としての一体  
感をより高める。

2 災害への備えや安全な道路  
環境など、より安心・安全な  
内田にしてい

3 「わたしたちの内田」という  
意識をより高め、自分たちで  
できることは自分たちでして  
いく。

一番についてです。アンケー  
ト結果に基づき運動会は廃止さ  
れますが、自主的なイベントに  
参加したい人が参加する方向で、  
「人と人のつながり」を高めてい  
ければと思います。

二番目は、中山線の歩道は工  
事開始直前、真田線拡張は測量

終了で第一回の説明会直前、と  
いう段階です。塩沢川の伐採に  
続き、片丘線より上流の浚渫も  
要望しており、公民館のリスク  
を減らします。

三番目ですが、伸びた草や枝  
の刈り取り、外来植物の除去、  
ゴミ拾いなど、自分たちででき  
ることは自分たちでして、より  
過ごしやすい内田にしてい

しょうということです。  
「みんなが1%の力を他人の  
ために使えば、もったいい世の  
中になる」と、諏訪中央病院で  
農村医療の向上に力を尽くした  
鎌田實先生が「1%の力」とい  
う著書で述べています。

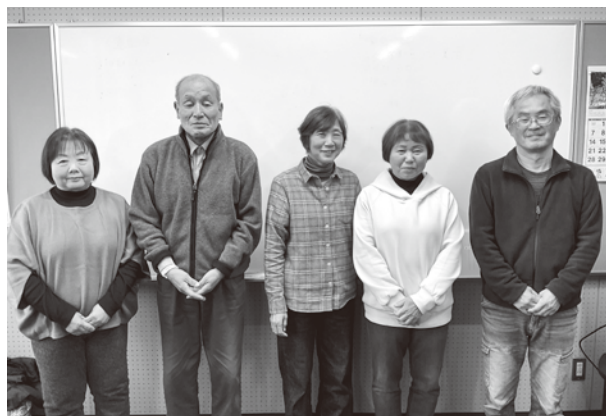
自分は何ができるかという視  
点で、よりよい内田づくりにご  
協力いただければありがたいで  
す。

最後に、内田地区の皆様方  
のご多幸とご活躍を祈念して、新  
年のご挨拶とさせていただきます。

# 民生さんが変わりました

昨年11月に内田地区の民生委員・児童委員の任期が満了となり、再任者は無く5名全員が新任となりました。

先日、松本市の説明会に参加して「民生児童委員」は、地域の相談役として、住民の困りごとや心配事の相談、援助や見守り活動を行い必要な支援を受けられるように、行



会長 林 嘉秀  
(3・5町会担当)

副会長 前沢あけみ  
(1・7町会担当)

会計 高橋ふくみ  
(8・9町会担当)

大和 義史  
(2・4・6町会担当)

丸山 友子  
(主任児童委員)

このたび、主任児童委員としてお世話になります。丸山友子と申します。皆様のご協力をいただきながら微力ではございますが、

活動に取り組んでまいりたいと思います。  
よろしくお願いいたします。  
内田地区主任児童委員  
丸山 友子

# 初冬の北斎めぐり



12月2日朝もやが残る中、8時30分、総勢28人で内田公民館をバスで出発、塩尻北インターより高速に乗り一路小布施を目指す、北アルプスもすっかり雪景色、青空にくっきり、道中梅北館長より「北斎館」「岩松院」の説明会がありました。ご苦勞様です。

予定より早く小布施に着、平日にもかかわらず大勢の人がいました。北斎館を見学、各展示室で詳しい説明があり皆さん感心して聞いていました。



昼食は桜井甘精堂の「北斎亭」で栗ご飯をいただきました。少し量が多いかと思いましたが、おいしくて皆さん完食していました。



土産を買ったり、アイスクリームを食べたり、一時間ほど散策した後、岩松院を見学しました。ここでも住職から詳しい説明がありました。ここには福島正則の靈廟、小林一茶の蛙合戦の池そして、何ととっても北斎の八方睨み鳳凰図は北斎89歳の作品で約180年の一度も塗り替えていないにもかかわらず素晴らしい色彩です。帰りは小布施の道の駅にありまた土産を購入、内田公民館に午後4時30分到着、大変楽しい一日でした。

4町会 百瀬 博久

# つれづれ編集記

明けましておめでとうございます。

2025年は、記録的な猛暑や激しい豪雨、地震、大規模火災、熊の被害など全国でさまざまな災害が相次ぎ、平穩に生活できることのありがたさをあらためて感じる一年となりました。

地球温暖化が大きく関係していると言われる気候変動に対し、日々の暮らしの中で私達にできる小さな行動一つひとつが環境保全につながるという事を意識したいですね。

どうか今年は、山や畑、田んぼの植物が生き生きと育ち、豊かな実りをもたらしてくれそうです。

そして、各地で被災された方々が一日も早く元の暮らしに戻り、穏やかな日々を送れるよう心よりお祈り申し上げます。

第8町会 中田 恵美子